



読書名人への道



「れいぞうこの なつやすみ」 むらかみしいこ PHP研究所
ある あつい ひ。

「なつやすみが ほしい」と れいぞうこが いいました。
なつやすみを もらって、プールに 行って みたいんで
すって。

れいぞうこは プールに いけるかな？

「先生と老犬とぼく」 ルイス・サッカー 文研出版

マーヴィンは、先生にアルバイトを頼まれます。先生の
旅行中、犬の世話をします。先生から信頼されたこと
がうれしくて、マーヴィンは大はりきり。

ところが、うらやましがっていたみんなが、日に日に
意地悪くなり、おまけに、犬の具合まで悪くなってきて

……。さあ、どうする？

「トメック さかさま川の水1」

ジャン＝クロード・ムルルヴァ 福音館書店

トメックは、よろず屋の少年です。よろず屋というのは、なんでも売っている店のことです。トメックの店に、売っていないものはありません。

ところが、ひとりの少女が求めた「クジャー川の水」だけは
ありませんでした。その水を飲めば死ななくなるという、ふしぎな水を探して、少女は旅しているのです。

トメックは、少女のあとを追って、冒険の旅にでます。

あとがき

毎年恒例、夏休みの本の読み方いろいろ。すきなやり方で、どうぞ。

- ・毎朝、涼しいうちに1時間読む。
- ・まくらを友に、毎日午後の1時間読む。ついでにお昼寝も。
- ・毎晩、ふとんの中で1時間読む。おうちの人に読んでもらっても。

